

2 学期 始業式 校長先生のお話

長い夏休みが終わりました。みんなが元気に登校できたこと、何よりうれしく思います。

さて、今日から 84 日間の 2 学期がスタートします。

2 学期のはじめに、「教室は まちがうところだ」という絵本を紹介したいと思います。読んだことがある人や、聞いたことがある人もいます。途中まで読みますので、よく聞いて下さい。

「教室は まちがうところだ」 蒔田晋治 作、長谷川知子 絵

教室はまちがうところだ みんなどしどし手をあげて
まちがった意見を言おうじゃないか まちがった答えを言おうじゃないか
いつも正しくまちがいのない 答えをしなくちゃならんと思って
そういうとこだと思っているから まちがうことがこわくてこわくて
手もあげないで小さくなって だまりこくって時間がすぎる
うつむきうつむきそうっとあげた手 はじめてあげた手 先生がさした
どきりと胸が大きく鳴って どっきどっきと体が燃えて
立ったとたんに忘れてしまった なんだかぼそぼそしゃべったけれども
なにを言ったかちんぶんかんぶん 私はことりとすわってしまった
体がすうっとすずしくなって ああ言やあよかった こう言やあよかった
あとでいいこと浮かんでくるのに それでいいのだ いくどもいくども
おんなじことをくりかえすうちに それからだんだん どきりがやんで
言いたいことが言えてくるのだ
はじめからうまいこと言えるはずないんだ はじめから答えがあたるはずないんだ
なんどもなんども言ってるうちに まちがううちに 言いたいことの半分くらいは
どうやらこうやら言えてくるのだ そうしてたまには答えもあたる
まちがいだらけのぼくらの教室 おそれちゃいけない わらっちゃいけない
安心して手をあげる 安心してまちがえや
まちがったってわらったり ばかにしたり おこったり そんなものはおりゃあせん
まちがったってだれかがよ なおしてくれるし 教えてくれる
困ったときには先生が ない知恵しほって教えるで
そんな教室つくろうやあ ~以下略~

どうでしたか？先生の大好きなお話です。この絵本のように、間違いを気にせず、安心して思ったことや考えたことを言うことができる。そんなクラス、そんな学校にしたいですね。

そこで、2 学期ぜひみんなに押ししてほしい「やる気スイッチ」は、次の2つです。

一つ目。**どんどんあいさつをしよう!**

二つ目。**どんどん意見を言おう!** です。

あいさつも意見も、自分から言うのはかなり勇気がいるよね。でも大丈夫。さっきの話の中でも言っていましたね。最初は恥ずかしかったり照れくさかったりするけど、何度も何度も繰り返している内に、だんだん ドキリ がやんで、自分から元気に言えるようになるはずです。またこれには周りの人の協力も必要です。あいさつされたら、必ずあいさつを返してあげる。友だちが間違った意見を言っても、決して馬鹿にしたり、からかったりしない。青木っ子のみんななら大丈夫ですね。

2 学期は、**みんなが安心して あいさつしたり 意見を言ったりできる、そんな学校**をつくっていきましょう。